

会 議 録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-3981-4201

附属機関又は 会議体の名称	平成 25 年度 政策経営会議（第 3 回）	
事務局(担当課)	政策経営部企画課	
開催日時	平成 25 年 6 月 18 日（火） 午後 3 時 00 分～4 時 00 分	
開催場所	区長応接室	
議題	<p>1. 豊島区医師会によるB型肝炎ワクチン接種助成について</p> <p>2. （非公開）</p>	
公開の 可否	会議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第7条各号に掲げる非公開情報に該当する事項について審議等を行うため。
	会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委員	区長・副区長・教育長・政策経営部長・総務部長・施設管理部長・ 企画課長・財政課長・行政経営課長・区長室長
	説明者	池袋保健所長・健康推進課長
	事務局	企画課企画担当係長

審議経過

案件 1：豊島区医師会によるB型肝炎ワクチン接種助成について

(1) 案件の説明

豊島区医師会は、独自にB型肝炎ワクチン接種助成事業を開始する見込みである。このような助成を医師会で行っている例が他にないこと、および、当該ワクチンが次期定期接種化ワクチンに位置づけられていることから、先進的な取り組みとして注目を集める可能性が高い。区としては、事業の実施状況等を注視していきたい。

(2) 主な意見と質疑

区 長：対象となる0歳児は何人くらいいるのか。

説明者：約1,900人である。

区 長：約半額の助成ということであるが、すでに実施している渋谷区では全額助成なのか。

説明者：渋谷区では接種費用を5,000円から8,500円程度とみている。そのうちの5,000円を助成するとして制度をスタートしている。

区 長：今後、区が実施していくべきものなのか。

説明者：国は任意接種のうち7つについて定期化を検討するとしている。そのうち3つについてはすでに定期接種化されており、残り4つのうちのひとつがB型肝炎ワクチンである。

副区長：全国的にはまだまだ実施に至っていない。

説明者：ワクチンそのものは、標準的プログラムの場合生後2か月から、大人でも接種できるものであり、肝がんの予防にはつながるが、対象者をどう絞っていくか、国のレベルでもまだ決まっていない。

区 長：他の自治体でも年齢をしばりこんでいるのか。

説明者：渋谷区でも0歳児に限っている。

区 長：副反応についてはどうなのか。

説明者：比較的少ないと言われている。

区 長：区としては、今後の動向について注視していきたい。

(3) 結論

豊島区医師会によるB型肝炎ワクチン接種助成事業の実施について確認し、事業の推移と国の定期接種化への動向を見守ることとする。

案件 2：(非公開)

会議の結果	1. 豊島区医師会によるB型肝炎ワクチン接種助成について 2. (非公開) ⇒確認
提出された資料等	1. 豊島区医師会によるB型肝炎ワクチン接種助成について 2. (非公開)